

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：企画調査費

### 事業名【新】清流の国ぎふ芸術祭開催事業費（特別企画分）

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局文化創造課 文化創造係 電話番号：058-272-1111 (内3120)

E-mail：c11146@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,575 千円 (前年度予算額：0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	7,575	0	0	0	0	0	0	0	7,575
決定額	6,648	0	0	0	0	0	0	0	6,648

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

平成29年度から始まった「Art Award IN THE CUBE」、「ぎふ美術展」及び「アートラボぎふ」の3つの柱により構成される「清流の国ぎふ芸術祭」は、これまでの取組みにより、県内外に根付きつつある。

国民文化祭開催年度を「清流の国ぎふ芸術祭」を1つの集大成と位置付け、特別企画開催を通して、「清流の国ぎふ芸術祭」が今まで積み上げてきた「清流文化」を県内外に発信。令和7年度以降のレガシー継承・更なる発展につなげる。

### (2) 事業内容

以下の特別企画を開催する。

<名称>

○清流の国ぎふ芸術祭【特別企画】

・清流文化フォーラム（仮称）

<日時>

国民文化祭開催期間中（令和6年10月14日～11月24日）

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県の文化振興の主要プロジェクトとして実施するものであり、全額県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	221	職員業務旅費
需用費	56	消耗品費
役務費	21	郵送料
委託料	7,277	事業運営委託業務
合計	7,575	

**決定額の考え方**

事業内容を精査し、所要額を計上します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(1) 地域の魅力・清流文化の創造・伝承・発信に位置づけ

(2) 国・他県の状況

石川県（令和5年度）：障害者アート・シンポジウム

哲学シンポジウム

和太鼓シンポジウム

沖縄県（令和4年度）：シンポジウム「障がいのある人の文化芸術活動」

アートがつなぐ人と人

アート活動でつながる社会

(3) 後年度の財政負担

無

(4) 事業主体及びその妥当性

効果的な事業実施のためには、専門的な知識はもとより豊富な経験が求められるため、これらノウハウを有する事業者に業務委託する。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

国民文化祭期間中に特別企画を開催し、「清流のぎふ芸術祭」のレガシー継承・更なる発展につなげる。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R6)	達成率
①参加者数 (定員300人)		—	—		240	

○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和2年度	
令和3年度	
令和4年度	

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3 : 増加している 2 : 横ばい 1 : 減少している 0 : ほとんどない	
(評価) 3	県内の文化振興につながるため、国民文化祭開催に向け、ますます必要性は高まっている。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3 : 期待以上の成果あり 2 : 期待どおりの成果あり 1 : 期待どおりの成果が得られていない 0 : ほとんど成果が得られていない	
(評価)	
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2 : 上がっている 1 : 横ばい 0 : 下がっている	
(評価)	

### (今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 ・ 円滑な運営及び集客に向けた取り組み等
--

### (次年度の方角性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
---